

成長へのロードマップ

新しい日立金属グループの確立に向けて、さらなる事業領域の拡大、経営基盤の強化に取り組んでいます。グローバル市場を俯瞰し、収益率向上を前提とした成長に向け、変革し続けています。

2013.7

日立金属と日立電線の経営統合

日立金属・日立電線、双方の資源を有効活用し、事業領域を拡大・経営基盤を強化

2012年度実績

※日立金属・日立電線単純合算ベース

売上高	8,977億円
営業利益	254億円
当期純利益	38億円
D / Eレシオ	0.62倍
ROE	1.2%
海外売上比率	37%
海外生産比率	22%

2013年度～2015年度

2015年度中期経営計画

利益を生み出せる分野へシフトし、持続的成長に向けた体制を構築

- ①新製品創出・新技術開発力の強化
- ②グローバル成長戦略の強化・加速
- ③強固な経営基盤の確立

2015年度実績

(為替レート1US\$=120円)

売上収益	1兆176億円
調整後営業利益*	761億円
親会社の所有者に帰属する当期利益	691億円
D / Eレシオ	0.44倍
ROE	14.4%
海外売上比率	56%
海外生産比率	44%

3年間累計

営業キャッシュ・フロー	3,239億円
投資額(M&A含む)	3,135億円
研究開発費	568億円

2016年度～2018年度

2018年度中期経営計画

収益率向上を伴うグローバルでの事業拡大

勝てる事業体へ「変革」、そして新しい目標に「挑戦」～世界トップクラスの高機能材料会社を実現～

アクションプラン

1. ポートフォリオの継続的な刷新
 - 高収益・高成長分野へ集中
 - 経営資源の効率運用

2. オーガニックグロース (設備投資、R&D)
 - 研究開発の強化加速
 - 全社モノづくり改革の推進

3. M&Aによる成長
 - シナジー効果の創出
 - 早期事業化・人材獲得

2018年度計画

(想定為替レート1US\$=115円)

売上収益	1兆1,200億円
調整後営業利益	1,200億円
EBIT	1,120億円
親会社の所有者に帰属する当期利益	750億円
D / Eレシオ	0.38倍
ROA	6.4%
ROE	12.2%
海外売上比率	58%
海外生産比率	45%

3年間累計計画

営業キャッシュ・フロー	3,400億円
投資額(M&A含む)	3,400億円
研究開発費	700億円

中期経営計画の概要

代表執行役
執行役社長 (CEO)
高橋 秀明



PAGE
▶ 26

モノづくり改革とR&D改革

代表執行役
執行役常務 (CTO)
平木 明敏



PAGE
▶ 34

カンパニー事業戦略

執行役
高級金属カンパニー
プレジデント
瀬尾 武久



PAGE
▶ 40

執行役
磁性材料カンパニー
プレジデント
赤田 良治



PAGE
▶ 44

執行役
高級機能部品カンパニー
プレジデント
長谷川 正人



PAGE
▶ 48

執行役
電線材料カンパニー
プレジデント
村上 和也



PAGE
▶ 52

*調整後営業利益：売上収益－売上原価－販売費及び一般管理費